

# 『ダキシメルオモイ』展

入場無料

―震災から六年　いのちと未来と福島を抱きしめて―



期間 三月三十一日(金)～四月二日(日)

十時～二十一時(初日は十二時から最終日は十八時まで)

場所 さいたま市市民活動サポートセンター・多目的展示コーナー

(JR浦和駅東口 徒歩1分 PARCO上階コムナール9F)

●主催 グループ TAKIZAKURA ■問い合わせ 塚田 048(887)7786 竹内 090(2762)2639

## <メッセージ>

東日本大震災・福島原発事故から丸6年が経ちます。この間みなさんはどんなオモイを経験されたのでしょうか。今回は画家小林憲明さんの作品（福島や、福島から避難して他の地域で暮らす親子を中心に様々な親子のダキシメル姿を麻布に描いたもの）とお母さんたちからのメッセージを仲立ちに被災の現実を見つめ、“私たちの今”を考えてみたいと思います。ぜひご観覧ください。また期間中、ギャラリートーク・交流会やミニコンサートも予定しております。あわせてどうぞご参加ください（グループ TAKIZAKURA）

### ♪ ギャラリー企画 ♪♪

- 3月31日 PM1:30～3:00 パンフルートミニコンサート  
& 小林憲明さんとみんなオモイを語る会
- 4月1日 PM1:30～3:00 リコーダー・オカリナミニコンサート  
& 小林憲明さん+ゲストトーク etc

### ●プロフィール 小林憲明

- 1974年 新潟県、旧新津市生まれ  
15歳の時、レンブラントの絵画にあこがれ画家の道を志す
- 2000年 名古屋芸術大学 美術学部絵画科  
研究生修了
- 2006年 結婚から家族をテーマに描き始める
- 2012年 故郷新潟の中越地震で何もできなかった後悔から東日本大震災で『ダキシメルオモイ』プロジェクトを始動
- 現在 愛知県田原市在住 二児の父



西海漁港から志賀原発を臨む  
(石川県能登半島)

### ●『ダキシメルオモイ』プロジェクトとは

年間53組の全国の親子を取材し、「麻」に油絵具で描くというプロジェクト。1000の家族を目標に親が子を抱きしめる姿を思いを込めて描いています（2016年現在 220家族取材、106家族完成）  
\*モデル親子募集中

★展示会の運営費を賄うために協賛金（1口500円）を募集しています。よろしければご協力下さい。  
3日以上お寄せいただいた方にはパンフレットプレゼント

\*この事業は「医療生協さいたま」の助成を受けています